

## 19 病院病理部



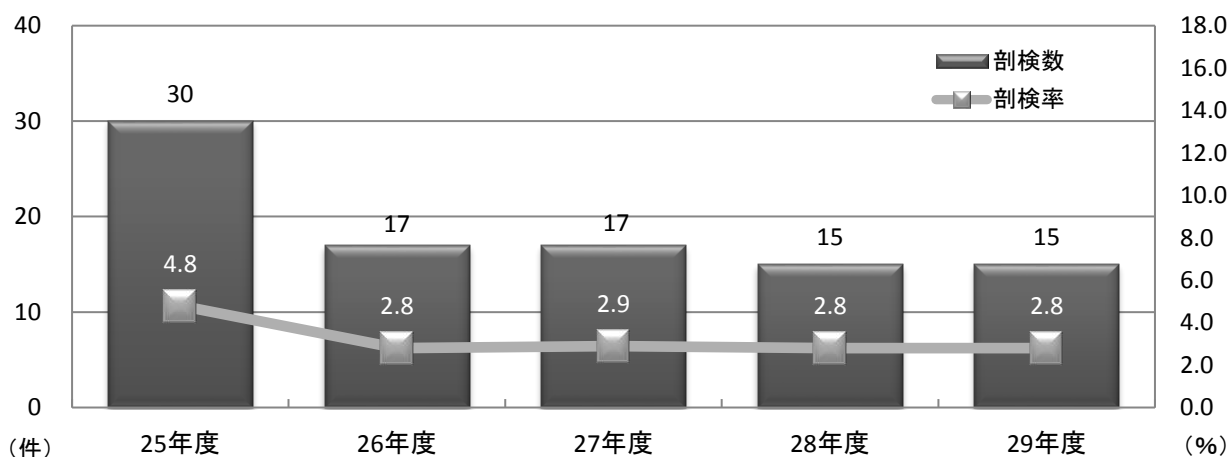
病院病理部では、精度が高く迅速な病理診断を行うことを方針として、各種業務に取り組んでいる。院内の診断業務はもとより、ささやま医療センターの作製済み標本の組織診・細胞診及び兵庫医科大学健康医学クリニックの組織の検体作製からの診断も行っている。29年度は前年度に比して、組織診検査（術中迅速診断含む）の件数が増加した。FISHはHER2に加えALKも行っている。当院での連続迅速自動固定包埋装置を用いた当日病理組織診断（One Day Pathology）は導入して11年目を迎え、患者さんの精神的・時間的な負担の軽減を実践しているが、今年度は担当医の退職による引継ぎの関係で依頼件数が減少した。内視鏡センターと協力して患者さんに貢献できるようさらに努めていきたい。穿刺吸引細胞診や穿刺組織診の材料採取時に臨床検査技師（細胞検査士）がベッドサイドに出向き、検体処理のサポートを行っている（ベッドサイド細胞診）が、これは採取不良時に再採取の必要性をその場で判断することや、採取された細胞の変性を最小限にし、診断の精度向上を目的としたものであり、関連臨床各科からの希望は多い。また、27年度より内視鏡センターおよびTVセンターでのEUS-FNAにも出向している。液状処理細胞診標本作製装置の導入に伴って、婦人科のスミア標本が液状細胞診へと移行したことにより、適切な標本作製を行うことができ、より正確な判定が可能となった。また、周辺地域の病院から組織検体を受託し、連続迅速自動固定包埋装置を用いて迅速な病理診断を行い、地域医療にも貢献している。

### 19-1 年度別剖検件数

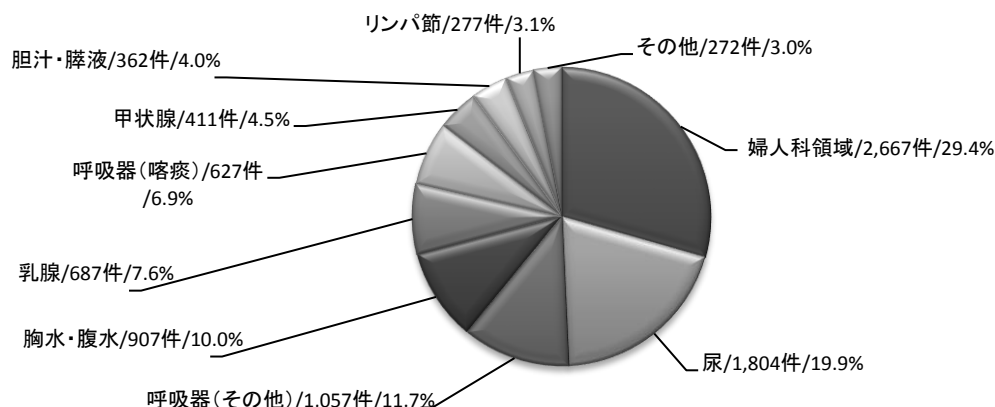
(件)

区分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	29年度 構成比率 (%)
院内	30	17	17	15	15	100.0
院外	3	2		2		
合計	33	19	17	17	15	100.0

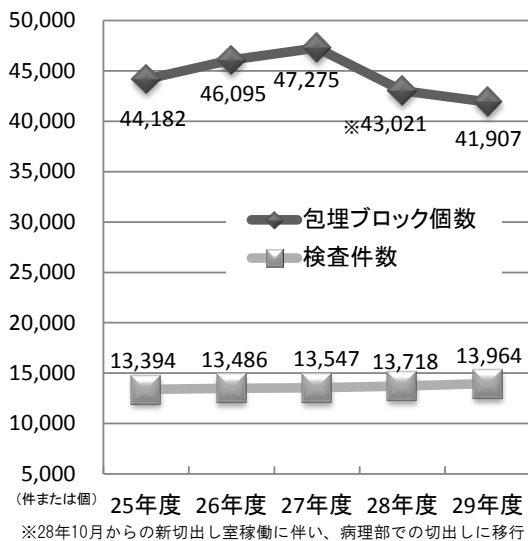
### 19-2 剖検数及び剖検率の年度別推移



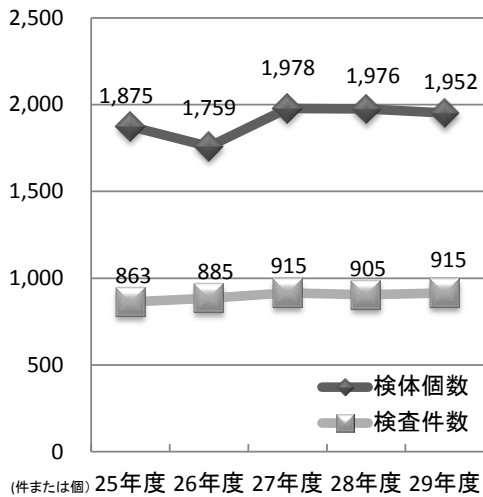
### 19-3 29年度細胞診検査件数の構成比率（合計 9,071 件）



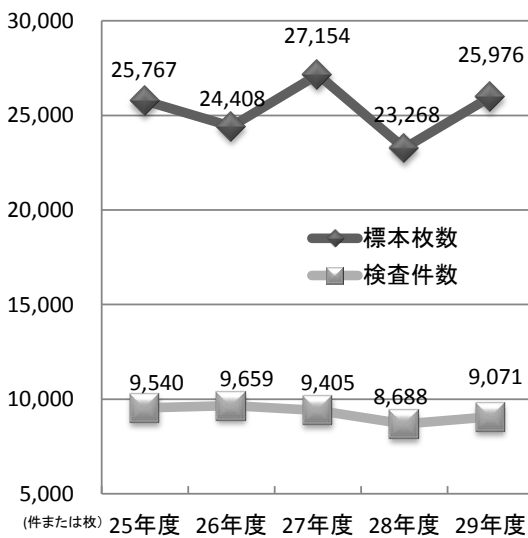
19-4 病理組織検査の年度別推移



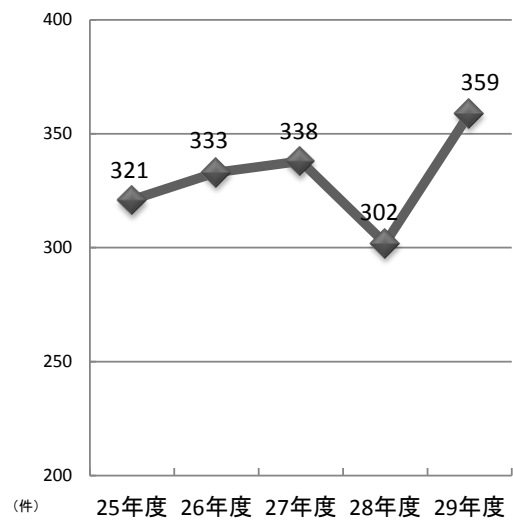
19-5 術中迅速診断検査の年度別推移



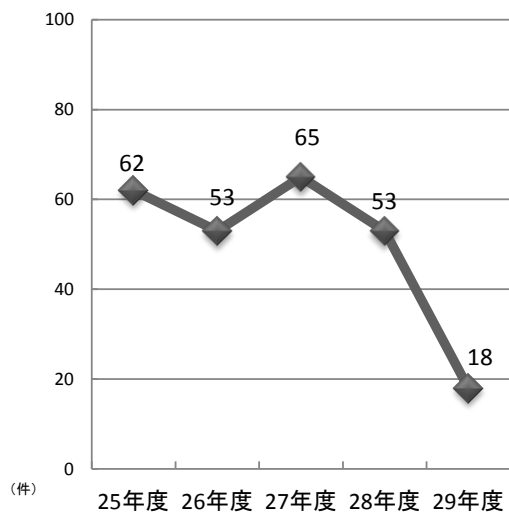
19-6 細胞診検査の年度別推移



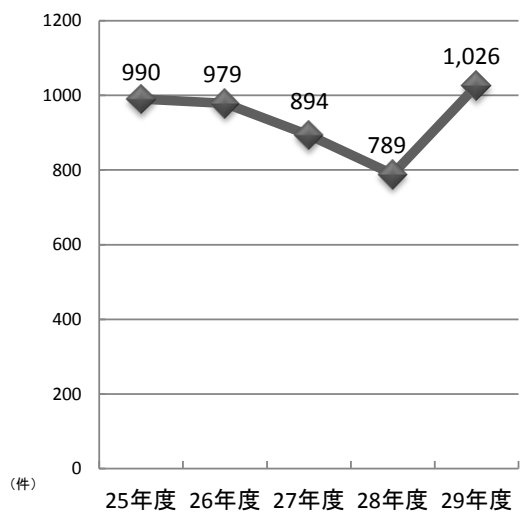
19-7 術中迅速細胞診断検査件数の年度別推移



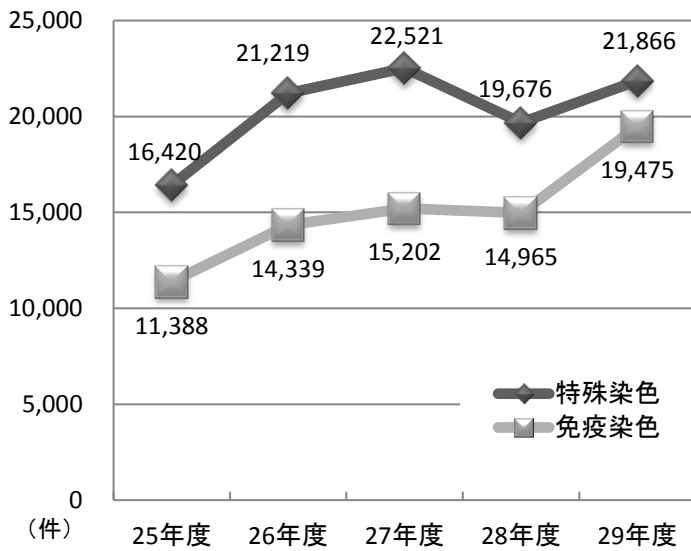
19-8 当日病理組織診断件数の年度別推移



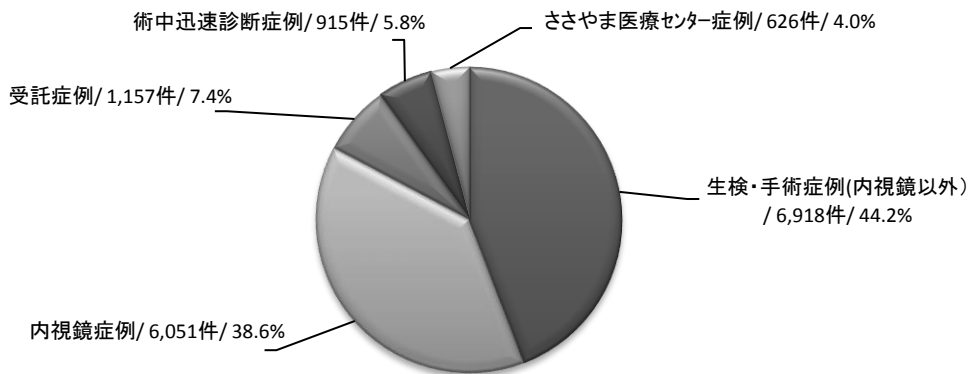
19-9 ベッドサイド細胞診件数の年度別推移



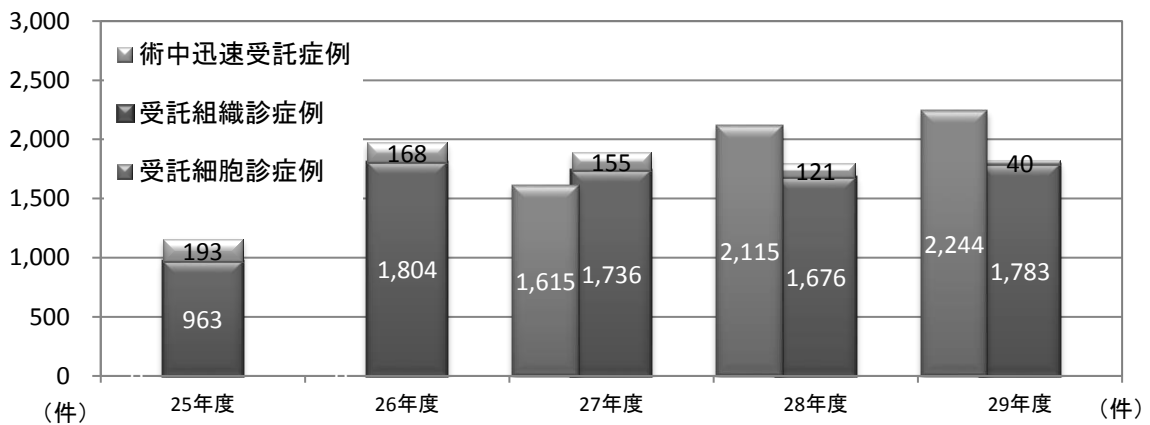
19-10 免疫染色・特殊染色依頼件数の年度別推移



19-11 29年度病理組織検査件数の構成比率 (合計15,667件)



19-12 年度別受託症例数



※平成27年7月より受託細胞診開始 (ささやま医療センターのみ)

※ささやま医療センター・健康医学クリニック分を含む

19-13 年度別HER2・ALK FISH件数

区分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
乳腺 (HER2)	17	13	21	14	16
胃 (HER2)	22	11	12	6	7
肺 (ALK)	-	8	8	6	8

19-14 年度別・診療科別死亡患者数・剖検数・剖検率

区 分	25年度		26年度		27年度		28年度		29年度	
	件数	剖検率(%)	件数	剖検率(%)	件数	剖検率(%)	件数	剖検率(%)	件数	剖検率(%)
内 科	死亡 253 (うち剖検 21)	8.3	238 12	5.0	250 12	4.8	245 8	3.3	234 10	4.3
循環器内科	死亡 51 (うち剖検 8)	15.7	46 6	13.0	45 2	4.4	73 4	5.5	44 2	4.5
血液内科	死亡 29 (うち剖検)		27		31		29		31	
リウマチ・ 膠原病内科	死亡 6 (うち剖検 1)	16.7	8 1	12.5	11		7 1	14.3	8 2	25.0
糖尿病・内分 泌・代謝内科	死亡 - (うち剖検 -)	-	3		2 2	100.0	2			
糖尿病科	死亡 - (うち剖検 -)		-	-	-	-	-	-	-	-
内分泌・ 代謝科	死亡 1 (うち剖検 1)	100.0	-		-	-	-	-	-	-
肝・胆・膵内科	死亡 44 (うち剖検 4)	9.1	55		40 3	7.5	41 2	4.9	32 1	3.1
消化管内科	死亡 17 (うち剖検 1)	5.9	10 2	20.0	19		21		30 1	3.3
炎症性腸疾患 内科	死亡 - (うち剖検 -)	-			1		2		1 1	100.0
呼吸器内科	死亡 89 (うち剖検 4)	4.5	72 3	4.2	87 4	4.6	62 1	1.6	73 1	1.4
神経内科	死亡 4 (うち剖検)		7		4 1	25.0	2		3 1	33.3
腎・透析内科	死亡 9 (うち剖検 1)	11.1	10		10		6		12 1	8.3
総合内科	死亡 3 (うち剖検 1)	33.3								
小 児 科	死亡 6 (うち剖検)		3		4		1		2	
N I C U	死亡 1 (うち剖検)		5		2		3 1	33.3	3	
肝・胆・膵外科	死亡 37 (うち剖検 1)	2.7	15		17		17 1	5.9	16 1	6.3
小 児 外 科	死亡 (うち剖検)									
上部消化管外科	死亡 6 (うち剖検 1)	16.7	7 1	14.3	6		12		5	
下部消化管外科	死亡 8 (うち剖検)		11		9		6 1	16.7	12 3	25.0
炎症性腸疾患外科	死亡 - (うち剖検 -)	-	2		7		3			
乳腺・内分泌外科	死亡 4 (うち剖検 1)	25.0	6		3		11		7	
心臓血管外科	死亡 12 (うち剖検 1)	8.3	11		15 2	13.3	8 2	25.0	7	
呼吸器外科	死亡 14 (うち剖検 1)	7.1	10		11 1	9.1	12		9 1	11.1
整形外科	死亡 1 (うち剖検)		4 1	25.0	2		9		4	
形成外科	死亡 1 (うち剖検)									
脳神経外科	死亡 10 (うち剖検)		20 1	5.0	18		17		20	
皮膚科	死亡 2 (うち剖検)		1		1					
泌尿器科	死亡 7 (うち剖検)		12		7		13 1	7.7	9	
産科婦人科	死亡 4 (うち剖検 2)	50.0	7 1	14.3	12		12		12	
新生児	死亡 2 (うち剖検)				1		2			
眼 科	死亡 (うち剖検)				1					
耳鼻咽喉科・ 頭頸部外科	死亡 5 (うち剖検 1)	20.0	6		5		7 1	14.3	3	
放射線科	死亡 1 (うち剖検)		2		2					
歯科口腔外科	死亡 2 (うち剖検)		1		1				3	
輸血・細胞治療科	死亡 - (うち剖検 -)	-	-	-	1		2		2	
ペク リニック部	死亡 (うち剖検)									
リ ハーピ ン部	死亡 (うち剖検)									
救命救急センター	死亡 250 (うち剖検 1)	0.4	250 1	0.4	221 2	0.9	165		181	
精神科神経科	死亡 1 (うち剖検)				1				1	
合 計	死亡 627 (うち剖検 30)	4.8	611 17	2.8	596 17	2.9	545 15	2.8	530 15	2.8
剖 検 率 ( % )		4.8		2.8		2.9		2.8		2.8